

あべ隆一議会報告 No21

2017年3月議会・一般質問

下水道料金値上げは町長選後に

問 現在でも県内最高水準の料金である。下水道普及は「田園環境保全のまち」に基づく本町のまちづくりの根幹であり、一般財源から現状程度繰入れ支えるべきである。来年の町長選で全町民の意見を聞いて判断しても遅くない。

町長 一般財源からの繰入れは限界である。また、資本費平準化債を限度額まで活用しており、自立経営のため料金改定は必要。住民に説明し十分理解を得た上で実施時期を決めていく。

下水道料金比較(20m ³ 利用、税込み月額)		
自治体名	料金(円)	本町との差・円
金ヶ崎町	4,104	
奥州市	3,240	-864
北上市	3,352	-752
西和賀町	2,814	-1,290
花巻市	2,808	-1,296
一関市	3,150	-954

〔県環境部県民くらしの安全課調(14年度)〕

水道水利用料に応じた料金である。本町より高い自治体は、軽米町(4,320円)と洋野町・種市(4,363円、県内最高)のみである。4,000円超は本町含み4自治体。

本町は、値上げにより県内で一番高い自治体になる可能性が大きい。値上げは慎重にすべき。

国保税一世帯1万円引き下げを

問 今年度、補正予算で基金を3000万円積み増し総額約1億9000万円にした。本町の国保は約2000世帯であり、基金を取り崩すことなく来年度から引き下げ可能。引き下げの場合は資産割廃止を。

町長 平成30年度からの県一元化後の税率が未定なので引き下げできる状況にない。県の方針に沿って30年度から資産割を廃止し、3方式(所得割、平等割、均等割)に出来るか検討する。

国保基金一世帯約9万5千円

現在、基金は約1億9000万円あり、一世帯当たり約9万5000円になる。また、16年度の繰越金が約1億3000万円になる見込みであることが明らかになった。以上などから、引き下げできる条件があると考えます。

建設中の新診療所



〔9月末に完成予定〕

保育園待機児童をゼロに

問 来年度の待機児童は何人か。待機児童を無くすため、町立認定子ども園を1園つくるべきである。将来、六原、三ヶ尻、永岡の3幼稚園を認定子ども園にして0歳から入園できるようにしてはどうか。

町長 11人の待機児童がでる予定。解消するために民間保育園に協力要請している。認可外保育所利用への**保育料差額補助等は継続**する。

教育長 幼稚園のあり方について保護者のアンケートを集約し検討中である。認定子ども園化についても視野に入れ今後検討していく。

待機児童世帯への補助制度

- ① 認可外利用の場合、認可保育料との差額を全額補助する。
- ② 金ヶ崎町ファミリー・サポート・センター利用料(1時間500円)の半額を補助する。

町奨学金制度の改善を

問 「併用禁止規定」を廃止し、返還免除を制度化すべきである。昨年3月議会で教育長は、「貸与条件及び貸与金額等について前向きに検討する」と答弁した。どうなったか。(現在の制度は右の通り)

教育長 他自治体の状況など情報収集を始めたところである。今後、前向きに検討していきたいと考えている。

「仮称・雇用推進補助制度」

問 町民やその子弟、「U・Iターン」者等町内在住者を新たに本採用した町内企業に対し、「仮称・雇用推進補助制度」を確立し、後継者確保及び定住促進すべきと考える。

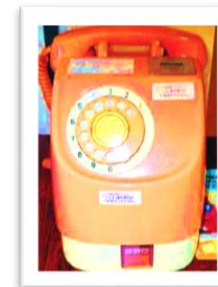
町長 管内の就職希望者からだけでは人材を確保できない状況下での実施は困難である。町内企業に就職するためU・Iターンした若者への家賃補助、住宅建設資金金利負担軽減補助を継続する。

JR金ヶ崎駅に「ピンク電話」を

町長＝設置の予算計上

問 昨年12月議会で「NTT東日本が再設置するまで、町負担で『ピンク電話』を駅舎内に設置を」と一般質問。町長は「検討する」と答弁した。どうなったか。

町長 駅舎内に「ピンク電話」を設置することにし**2017年度当初予算に計上**した。



本町の奨学金制度

無利子、他の制度との併用禁止
 高校生 月額10,000円
 大学等 月額30,000円

特別職の期末手当 0.15ヶ月引き上げ 賛成12、反対3で可決

阿部隆一議員「反対討論」

特別職（町長、副町長、教育長、議員）の期末手当を0.15ヶ月引き上げる議案に反対討論した。

〔反対討論の要旨〕

反対の第1の理由は、町民に下水道料金引き上げを提案しているからです。町長の施政方針演説、私の一般質問への答弁でも明らかなように引き上げが提案されることは確実です。実施されれば、県内最高の下水道料金になり、町内の約9割の世帯が引き上げになります。

下水道料金引き上げ前に、特別職の手当を増額しては、「財政が厳しいので引き上げに協力を」と町民に胸を張って説明できないと考えます。

反対の第2の理由は、「報酬審議会」が非公開で開催されたことです。審議会は結論よりもその審議・議論の経過が大切であると考えます。「非公開」は「特別職、特に議員の手当引き上げに反対の声が出たのではないか」など不信・疑念を生みます。

以上のような理由で反対します。

反対したのは下記の3議員。

阿部隆一議員
千葉正幸議員
千葉良作議員

園児バス代金無料に

昨年度、受益者負担などを理由に有料化（月500円）された町立幼稚園児バス料金は、今年度から無料になった。

阿部隆一議員は昨年3月と12月議会一般質問や予算審議で無料化を求めてきた。



（無料になった園児バス）

県道久田笹長根線の歩道整備

設計委託料900万円計上

千田美津子県議から連絡

千田美津子県議から県道久田笹長根線（六原赤鳥居～農業大学校方面）の六原幼稚園北側から県道（旧大規模農道）までの歩道整備の設計委託料900万円計上されたという連絡があった。

再度住民説明会を開催

阿部隆一町議の問い合わせに対して県の担当者は、「前回の住民説明会で示した図面は仮のものであった」、「正式な実施設計図面完成後に住民説明会を再度開催する」と述べている。

南スーダン派遣自衛隊の撤退

国への意見書可決

阿部隆一議員が、千葉正幸議員と千葉良作議員の賛同を得て提案した意見書は、3月21日の本会議に上程された。阿部隆一議員の提案説明後、及川みどり議員が「政府が5月末撤収を決めたので反対」、千葉良作議員が「戦闘可能を付与し出かけている。直ちに撤退すべきであり賛成」と討論した後採決、賛成8反対7で可決した。

〔賛成議員〕

佐藤千幸議員 千田 力議員
千葉正男議員 梅田敏雄議員
山路正悟議員 千葉正幸議員
阿部隆一議員 千葉良作議員

新特養ホーム開所

特養待機者ゼロ実現か



14年9月議会一般質問で町長が新設を約束していた新特養ホームが4月1日に開所した。場所は県南免許センター正門の向かい側。当面、町内の特養待機者はゼロになる予定である。

憲法学習会のご案内

「安保法」と共謀罪

講師・佐々木良博弁護士

とき 5月3日午前10時～11時30分

場所 街地区生涯教育センター（多目的ホール）

「金ケ崎町憲法9条の会」は、5月3日（憲法記念物日）に学習会を開催します。

「心を裁く」「現代版治安維持法」と言われている「共謀罪法」と「安保法（戦争法）」の関連について佐々木弁護士を講師にむかえ学習します。誰でも参加できます。（入場無料）



〔佐々木良博弁護士（もりおか法律事務所）〕



〔40人超えた昨年の憲法学習会〕

皆さんの参加をお願いします。

金ケ崎町憲法九条の会

代表委員 阿部 隆一（町議）

同 千葉 良作（町議）

同 菅原 和博（※）

※「かねがさき放射能市民測定室」代表